

2025 年 10 月 22 日

各 位

ビットコインオプション取引の導入に向けた準備開始に関するお知らせ
～プット・オプションのロング戦略を含む、
ボラティリティ対応型資産運用体制の構築に向けて！～

当社は、暗号資産に関するディーリング業務のさらなる高度化を目的として、ビットコインを対象としたオプション取引戦略の導入に向けた準備を開始しております。

本取組は、プット・オプションのロング戦略を中核としつつ、暗号資産市場における高ボラティリティ環境への対応力強化およびリスク管理体制の充実を目的とするものであり、2025 年 2 月 19 日付「長期ビジョン・中期経営計画」に関する適時開示において公表した中期経営方針に基づく、戦略的な資産運用施策の一環となります。

1. 当該取り組みの導入背景

当社は、ビットコインを含む暗号資産に関するディーリング事業を展開しており、今後の事業成長の柱としてデジタルアセット領域での収益多角化と長期的価値創出を掲げております。

一方で、暗号資産市場における価格変動幅の大きさ（ボラティリティ）は、短期的な価格下落に対する脆弱性を伴うため、デリバティブのロング保有に加えた機動的な戦略的ヘッジ手段の導入が喫緊の課題となっておりました。

このような市場環境を踏まえ、当社では、従来のスポットディーリングに加えて、オプション取引を活用したリスク管理および変動収益確保型の資産運用を導入し、多様な市場局面への対応力強化と中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

2. 導入予定の取引戦略

本戦略においては、以下のオプション取引を主軸に運用を行う予定です。

戦略名	概要
プット・オプションのロング	ビットコインの価格下落時において、ポジション全体のヘッジまたは損失抑制を図る戦略。市場下落局面におけるリスクマネジメントの中核を担います。
デルタ・ニュートラル戦略	現物、先物、およびオプションを組み合わせ、価格変動の影響を限定しつつ安定的な収益を追求する戦略。
ボラティリティ・トレーディング	ストラドルやストラングル等を用いて、市場変動性の上昇を収益化する戦略。特に重要経済指標発表や政策イベント等の前後に活用を予定しています。

すでに当社子会社 abc CAPITAL 株式会社が、下落相場のトレンド時に限定し、ビットコインの保有量と同程度のショートポジションを組成し、ポジションのデルタ・ニュートラル化を図ることで、下落相場においても安定した運用を行う戦略を採用しており、ビットコインのデルタ・ニュートラル戦略に基づき、ビットコインのショートポジションの決済によるディーリングも実施しております。

なお、これらの取引については、社内のリスク管理基準に基づき、資金管理およびポジション管理を厳格に実施し、財務健全性および透明性の確保を最優先とした運用体制の構築を継続的に整備チェックしながら行ってまいります。

3. 中期経営計画との整合性

本件は、当社が策定した 2025 年～2028 年にかけての中期経営計画において掲げる、以下の重点方針と合致しております。

- ビットコイン保有量の着実な積み上げと保有価値の安定化
- 暗号資産を活用した資本効率の向上
- ボラティリティへの適応力強化による収益構造の安定化

中長期的には、自己資金を原資とした暗号資産の分散保有と、その運用益の最大化を目指す資産戦略の中核として、本オプション戦略の位置付けがなされております。

4. 今後の予定

当社では現在、ビットコインを対象としたオプション取引の本格運用開始に向けた準備を進めており、以下の要素について段階的に整備を進行しております。

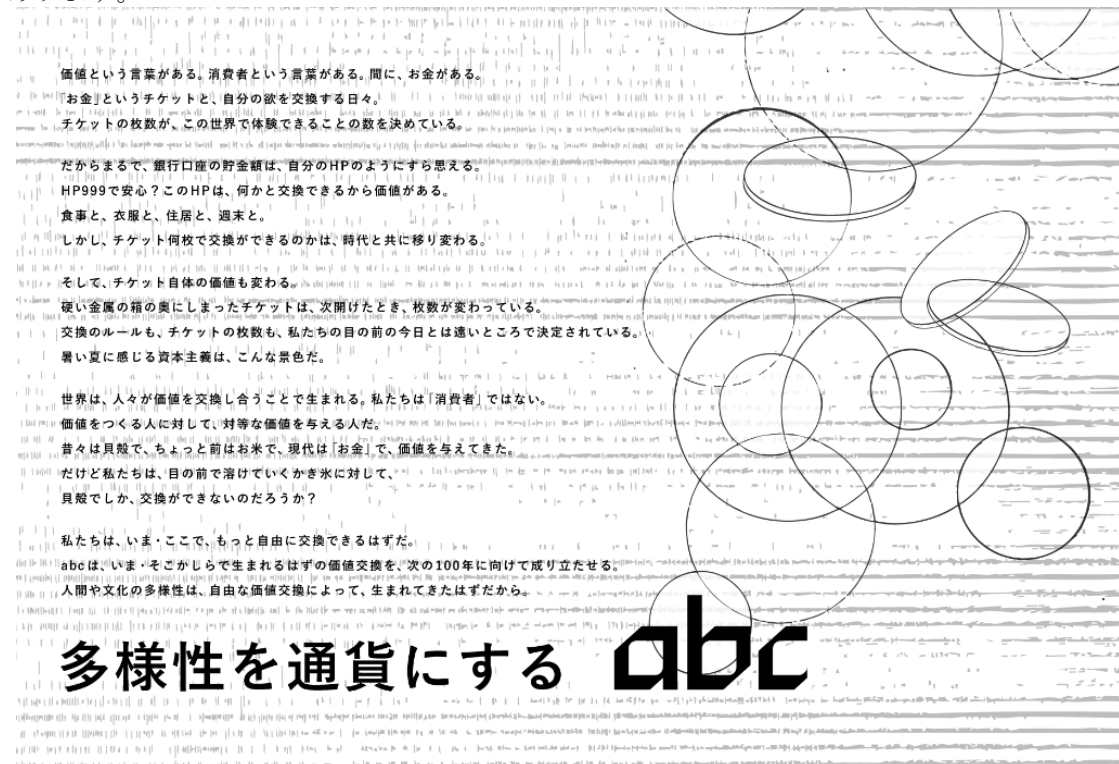
- 運用体制の構築および取引ルールの策定
- 社内ガバナンス体制とリスク管理基準の強化
- デルタ管理・ポジションモニタリングを含むシステム整備
- 専門人材の配置と運用スキームの検証

なお、本戦略の導入は、当社が策定した中期経営計画における「収益基盤の多層化」および「資本効率の最大化」に資する取組として位置づけられており、今後も慎重かつ計画的に進行してまいります。

また、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。

「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。

チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。

だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。

HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。

食事と、衣服と、住居と、週末と。

しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。

そして、チケット自体の価値も変わる。

硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。

交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは違いとどこかで決定されている。

暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。

世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。

価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。

昔々は貝殻で、ちよっと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。

だけど私たちは、目の前で溶けていくかき氷に対して、

貝殻でしか、交換ができないのだろうか？

私たちは、いま、ここで、もっと自由に交換できるはずだ。

abcは、いま、そこから生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。

人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenizing by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上